



平成 20 年 9 月 29 日

各 位

神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目 2 番 1 号
横浜ランドマークタワー
ランドコム株式会社
代表取締役社長 青木 俊実
(コード番号：8948 東証第2部)
問い合わせ先 常務取締役管理本部長 川田勇次
電話番号 045 (664) 2001
(URL <http://www.landcom.co.jp>)

民事再生手続開始の申立てに関するお知らせ

当社は、平成 20 年 9 月 29 日開催の取締役会において、民事再生手続開始の申立てを行うことを決議し、同日付で東京地方裁判所に民事再生手続開始の申立てを行い、受理され、弁済禁止の保全処分命令及び監督命令の発令を受けましたので、下記の通りお知らせ致します。

関係する皆様におかれましては、多大なご迷惑をおかけする事態となりましたことを心よりお詫び申し上げます。今後は、事業の再生に向けて役職員一丸となり全力を尽くして参る所存でありますので、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1. 申立てを行うに至った理由

当社は、平成 11 年の設立以来、「不動産価値の最大化」をテーマに企画開発に特化した不動産メーカーとして、不動産流動化事業、マンション関連事業及びハウス関連事業を展開し、これらに加えて、北海道ニセコエリアにおける外国人投資家向けコンドミニアム開発ならびにデータセンター事業などの新規事業への取り組みを加速し、不動産事業の多角化を推進してまいりました。

昨年度におきましては、不動産流動化事業を収益の中心に位置づけ、事業の拡大を図るべく、物件の購入を積極的に行いました。しかしながら、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安により、不動産市場へ流入する資金量が急激に減少したため、不動産取引が停滞するようになりました。この不動産市況の悪化を受けて、当社の保有している物件につきましても、売却が当初の計画より大幅に遅れるようになり、借入金の返済の遅延、税金及びその他債務に未払いが生じるなど、資金繰りが逼迫するようになりました。

このような状況の中で、当社は、保有資産の早期売却による負債の圧縮を進めるとともに、資本提携による財務基盤及び事業基盤の立て直しを検討してまいりましたが、実現には至りませんでした。このため、当社は、民事再生手続により再建することを決断いたしました。

2. 負債総額（平成 20 年 9 月 29 日現在）

約 309 億円

3. 今後の見通し

今後につきましては、裁判所及び監督委員の監督のもと、可及的早期にしかるべきスポンサーの選定を行い、その支援を得て当社事業の再建を図る所存です。債権者の皆様への弁済額の極大化と信用回復を図ることにより、1 日も早い当社事業の再生に向けて全社一丸となって取り組んでまいります。

4. 有価証券上場規程第 605 条第 1 項に規定する再建計画等の審査に係る申請の有無 再建計画等の審査にかかる申請は行わない予定です。

以上

(参考)

1. 申立ての概要

- | | | |
|-----|-------------|---|
| (1) | 申立日 | 平成20年9月29日 |
| (2) | 弁済禁止の保全処分命令 | 同日 |
| (3) | 監督命令 | 同日 |
| (4) | 申立裁判所 | 東京地方裁判所 |
| (5) | 事件名 | 民事再生手続申立事件 |
| (6) | 事件番号 | 平成20年(再)第227号 |
| (7) | 申立代理人 | 東京都港区六本木一丁目6番3号 泉ガーデンウイング6階
マリタックス法律事務所
弁護士 山下清兵衛
弁護士 大森浩司 |
| (8) | 監督委員 | 東京都千代田区丸の内2-2-2 丸の内三井ビル
シティニューワ法律事務所
弁護士 松田耕治 |

2. 会社の概況

- | | | |
|-----|--------|---|
| (1) | 商号 | ランドコム株式会社 |
| (2) | 本店所在地 | 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー |
| (3) | 設立年月日 | 平成11年1月29日 |
| (4) | 代表者 | 代表取締役社長 青木俊実 |
| (5) | 主な事業所 | 本社 |
| (6) | 主な事業内容 | 不動産流動化事業、マンション関連事業、ハウス関連事業 |
| (7) | 資本の額 | 979,552,705円 |
| (8) | 株式の状況 | 発行可能株式総数 440,000株
発行済株式の総数 217,005株 |
| (9) | 株主の状況 | (平成20年6月30日現在)
株主総数 5,265名
大株主の状況
青木俊実 75,370株
有限会社エス・オー・ピー 17,949株
ばんせい証券株式会社 9,410株
武内秀之 4,151株
日本アジア証券株式会社 4,000株
掛川操 3,105株
棚沢青路 3,000株
吉田真弓 2,890株
エイチエスピーシー バンク ピーエルシー クライアantz ノンタツクス トリーテイ 2,415株
井上博之 2,208株 |

(10) 役員 の 状 況 (申立日現在)

代表取締役社長 青木俊実
常務取締役 川田勇次
常務取締役 谷沢英樹
取締役 高村正雄
取締役 松田尚史
監査役 中村昌平
監査役 中島澄雄
監査役 黒田 徹

(11) 従業員 の 状 況 37名(平成20年9月29日現在)

(12) 労働組合 存在しない

(13) 負債総額 約309億円(平成20年9月29日現在)

(14) 最近の業績推移

(連結)

単位：百万円

	平成17年12月期	平成18年12月期	平成19年12月期
売上高	—	13,048	27,970
営業利益	—	1,676	3,817
経常利益	—	1,443	2,494
当期純利益	—	803	1,582

※平成18年12月期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成17年12月期については記載しておりません。

(単体)

単位：百万円

	平成17年12月期	平成18年12月期	平成19年12月期
売上高	7,310	13,048	27,889
営業利益	912	1,688	3,901
経常利益	752	1,468	2,588
当期純利益	440	829	1,590